

## 第4回桑名市かわまちづくり協議会

### 議事要旨

#### 開催概要

日時：2023年8月7日（月） 16：00～17：00

場所：木曾川下流河川事務所 会議室

出席者：

顧問	伊藤 徳宇	桑名市長	
顧問	大坪 祐紀	木曾川下流河川事務所長	
会長	平野 勝弘	副市長	
副会長	森下 充英	桑名商工会議所特任参与	
委員	齋木 雅邦	木曾川下流河川事務所副所長	
委員	佐藤 強（代理：水谷佳史氏）	桑名ブランド協議会会長	
委員	水谷 文人	桑名市観光協会会長	
委員	佐藤 博之	桑名市商店連合会会長	
委員	横井 健佑	東部商研会長	欠席
委員	水谷 将	合同会社くわなラボ代表	欠席
委員	水谷 忠司	精義地区自治会連合会会長	

#### 1. 開会

#### 2. 挨拶

伊藤顧問、大坪顧問より挨拶があった。

#### 3. 議事

##### (1) サウンディング型市場調査（1期）の実施状況について

「資料 1-1：揖斐川河口周辺エリアを活用した賑わい創出に向けたサウンディング型市場調査」について、事務局（市）より説明があった。

以下、発言要旨

平野会長：ただいまの説明について、ご意見、ご質問等はあるか。

佐藤委員代理：サウンディング型市場調査（1期）による事業者提案は、河川空間との親和性を高める提案であることが望ましいが、現時点で受理した提案の中にそのような提案があるか。

事務局（市）：事業者 A、事業者 B による提案は、どちらも水辺景観に配慮した企画である。

森下副会長：資料 1-1 の表 2 のコンセプト欄について、提案 2 は施設を用意すると記載があるが常設または可搬式のどちらを想定しているか。

事務局（市）：まだ十分にヒアリングが進んでおらず、具体には定まっていない。

森下副会長：提案 2 については、柿安コミュニティパークと堤防との連続性が確保できず、一体性を保てない状況になってしまうことを危惧する。施設の設置場所として、三之

丸公園側の横なども考えられる。企画の実施は良いと思うが、設置する施設規模や期間について協議を行う必要がある。提案1は利用者が多い場所ではないことから使用しても良いと思う。一方で、提案2は普段から利用者が多い場所なので、支障が出ないよう十分に検討いただきたい。

平野会長：引き続きサウンディングを実施することに賛同いただける方は、拍手をお願いしたい。  
(一同、拍手)

平野会長：承認いただけたということで、今年度はこれに沿った形で進める。ご協力をお願いしたい。

## (2) サウンディング型市場調査(2期)の公募について

「資料1-2: サウンディング型市場調査(2期)の公募」について、事務局(市)より説明があった。

以下、発言要旨

平野会長：サウンディング型市場調査を実施することに賛同いただける方は、拍手をお願いしたい。  
(一同、拍手)

平野会長：承認いただけたということで、引き続き、サウンディング調査を事務局で進めてください。

## (3) 住吉・吉之丸エリアを活用したイベントの開催について

「資料1-3: Good Job Marketの開催について」、「資料1-4: 桑名スワップミートの開催について」、「参考: 揖斐川河口周辺エリアを活用したにぎわいづくり事業-委員企画提案」、「資料1-5: 桑名市かわまちづくりロードマップ」について、事務局(市)より説明があった。

以下、発言要旨

平野会長：スワップミートは、いつ開催予定か。

事務局(市)：10月20～22日、27～29日の開催を想定している。

平野会長：うまくいけば、定期開催を目指しているのか。エリアは、今後も同程度の範囲を想定しているか。

事務局(市)：まずは、20～30の店舗を誘致してみて、検証した後、店舗数を増加させることや、場所を変更する、など検討したいと伺っている。

森下副会長：時代まつりと商工まつり(飲食ブース)との競合が生じる部分がある。時代まつりと商工まつりの両方があることを理解いただきたい。

事務局(市)：今後調整させていただきたい。

森下副会長：一緒に実施することは否定しないが、主催者が異なる企画で類似のカテゴリーを実施することについて、どう整理するかを考えていただきたい。事業者は利益があがることを想定して参加を希望してくるので、収支に関わる場所については、ある程度調整が必要である。企画の規模が大きくなることは問題ない。今回、ルール作りのために実施するというのであればそれも考えられる。

森下副会長：委員による提案とあるが、委員とは誰に当たるか。

事務局(市)：観光協会による提案なので、協議会委員からの提案ということになる。

森下副会長：観光協会からの提案ということであれば、了解した。

水谷委員（観光協会）：ぜひ、企画の実施内容がかぶらないように調整させていただきたい。

水谷委員（自治会）：企画実施予定の10月まであまり時間がないが、どのようにPRしていくか。

水谷委員（観光協会）：若者の中で流行りのSNSなどを通じて情報周知を行う。また、チラシ等の掲示による周知も行う予定である。

水谷委員（自治会）：企画内容をPRして、ぜひ継続的に実施してほしい。

平野会長：類似する企画を実施して相乗効果が出ればよいと思うので、今後協議しながら進めていただきたい。2件の企画について賛同いただける方は、拍手をお願いしたい。

（一同、拍手）

平野会長：承認いただけたということで、引き続き、進めてください。

森下副会長：あと駐車場の問題が懸念される。学校の土地を借りることもあるが、不足している。

水谷委員：桑名市水郷花火大会でも駐車場が不足して、まちなかが渋滞している状況であった。

事務局（国）：河川敷を駐車場として利用することは、出水時のリスクに関して課題が残っている。

駐車場として利用に課題認識を持ったうえで協議を進める。

#### 4. 報告

##### （1）アロハラボの開催結果について

##### （2）桑名時代まつりの開催について

##### （3）若手プロジェクト会議（ミズベラボ・くわな）の取り組みについて

- ・ 若手プロジェクト会議（ミズベラボ・くわな）の取り組みについて、事務局（国）より報告した。

以下、発言要旨

- ・ 齊木委員：イベント等の企画の審議を、協議会を開かなくても個別説明など融通のあるやり方をしてよいのではないか。
- ・ 平野会長：活性化の取り組みをタイムリーに実施していった方がよいということですね。

#### 5. その他

##### （1）「水辺で乾杯 2023.7.7」について

- ・ 「水辺で乾杯」企画の開催概要と企画開催時のアンケート調査結果について、事務局（国）より報告した。
- ・ アンケート調査の結果より、来訪者の属性、イベントについてのきっかけ、支払額、満足度、良かった点・悪かった点などについて説明した。

##### （2）その他

- ・ 水谷委員（観光協会）より、桑名水郷花火大会が無事開催できたことを報告した。携帯がつかりにくいなどの課題があったが、今後改善しながら来年の開催を目指したい。